

# 消防年報



第40号



令和元年版

久米島町消防本部

令和2年発行

# はじめに

この年報は、令和元年中の久米島における消防業務に関する諸般の実績を統計的に収録し、消防の現況を紹介するとともに、将来の消防対策の参考に供する目的をもって編集しました。

なお、年報の数値は、火災、救急については暦年、他は年度とし、その他人事配置等必要なものは、当該表にそれぞれ記載した年月日によるものであります。

おわりに、近年災害事象が多種多様化する中、消防に課せられた使命は多大となっております。久米島町消防本部及び消防団においても消防に課せられた使命を十分に自覚し、町民の負託に答えられるべく住民が安心して安全に暮らせることができる地域造りを目指し、全力を傾注してまいりますので、今後とも消防行政への御理解と御協力をお願い申し上げます。

令和2年7月

久米島町消防本部

# 目 次

位置と地勢	1
久米島の位置図	2
久米島町の人口及び世帯数	3
久米島町の面積	3
行政区別人口及び世帯数	4
久米島町消防本部の経過及び沿革	5～10
久米島町消防本部（署）・消防団機構図	11

## 〔総務編〕

消防職員の配置状況	13
消防職員の定数及び実員数	13
消防職員の年齢調	14
消防職員の勤務年数	14
消防職員の研修状況	15
消防職員の特殊技能調	16
令和2年度消防予算内訳・構成比	17
平成31年度消防予算決算	18

## 〔消防団編〕

久米島に於ける消防の沿革	20
久米島町消防団の沿革	21～26
消防団員定数及び実数	27
消防団員の報酬及び費用弁償	27
消防団員の階級別勤務年数調	28
職業別団員構成	28
年齢別団員構成	29
出動回数・種別・延人員	29

〔消防施設・機械編〕

消防本部及び署所の名称・所在地	31
消防機械	31
現有消防力と指針との比較	32
通信施設	33
救助隊及び特別救助隊装備救助器具	34
消防水利現勢	35

〔予防編〕

危険物規制	37
危険物製造所等施設数	37
製造所等の立入検査状況	37
数量別危険物製造所等の数	38
危険物施設許認可事務等処理状況	39
容量別屋外タンク貯蔵所の数	40
危険物施設等に対する消防法違反処理状況	40
月別・用途別建築同意件数	41
月別・行政区別建築同意件数	42
建築同意事務処理状況	43
年別・月別建築同意件数	43
用途別消防用設備等設置件数	44
防火対象物数及び立入検査状況	45
用途別消防設備等設置状況	46
防火管理者選任状況等	47
防火物品使用状況	48
消防訓練指導状況	49
消防用設備等の点検報告の実施状況	50
予防関係各種届出状況	51

〔火災統計編〕

平成 31 年火災概要	53
過去 5 ヶ年の出火原因	54
過去 5 ヶ年の火災件数・損害額及び焼損面積比較表	55
災害出動状況	56
月別災害覚知状況	56

〔救急編〕

月別出場件数搬送人員	58
行政区別搬送人員	59
月別医療機関別搬送人員	60
事故種別医療機関別搬送人員	60
事故種別傷病程度別搬送人員	61
救急隊員の行った応急処置	62
現場到着所要時間別出場件数	63
収容所要時間別搬送人員	63
曜日別出場件数	64
覚知別出場件数	64
事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員	65
急病にかかる疾病分類傷病程度別搬送人員	66
時間別出場件数	67
月別島外への急患搬送件数・搬送人員	68
傷病別島外への急患搬送人員	68
月別医療機関別自衛隊へり等による急患搬送人員	69
島外への急患搬送にかかる収容医療機関別搬送人員	69
年別島外への急患搬送件数・搬送人員	70
年別救急業務実施状況	71

# 位置と地勢

久米島は、沖縄本島那覇市の西方約 100 km、東経 126 度 45 分から 49 分、北緯 26 度 15 分から 25 分の地点に位置する離島で、人口は 7,698 人で年々減少している。

島の総面積 63.65k m<sup>2</sup>、島の周囲 48 km で、島の北側に宇江城岳、南東側にアーラ岳があり、この二つの間を小高い丘陵が連繋し、これらの山から東側及び南西側に緩やかに傾斜して大きく平地を作り上げている。南部海岸は、隆起した珊瑚礁が島を抱くような形で数キロも帯状に伸び、自然の防波堤の役目をしており、遠浅の内海では白い砂浜が広がり海浜レジャーが楽しめる。また、北部海岸においては、断崖が多く、澄きとおるような青い空とコバルトブルーの海に調和した風光明媚な自然景観を見せてくれる。

土質は、平地の広がる南西側で石灰岩質の沖積層土壌が分布し、その他の地域では輝石安山岩の上にできた安山岩質層土壌でそのほとんどを占めている。

平成 20 年 10 月、絶滅危惧種であるキクザトサワヘビの生息地である宇江城岳の溪流及び湿地 255 ha が、「久米島の溪流・湿地」として、ラムサール条約に登録された。

農地は、山すそに至るまで土地基盤整備が進み、さとうきびを主に野菜・果樹・花卉の生産が行われている。水産においてもリーフ内の珊瑚をいかし、モズク養殖及び海洋深層水を利用した車エビ、海ブドウなど栽培漁業が盛んに行われている。

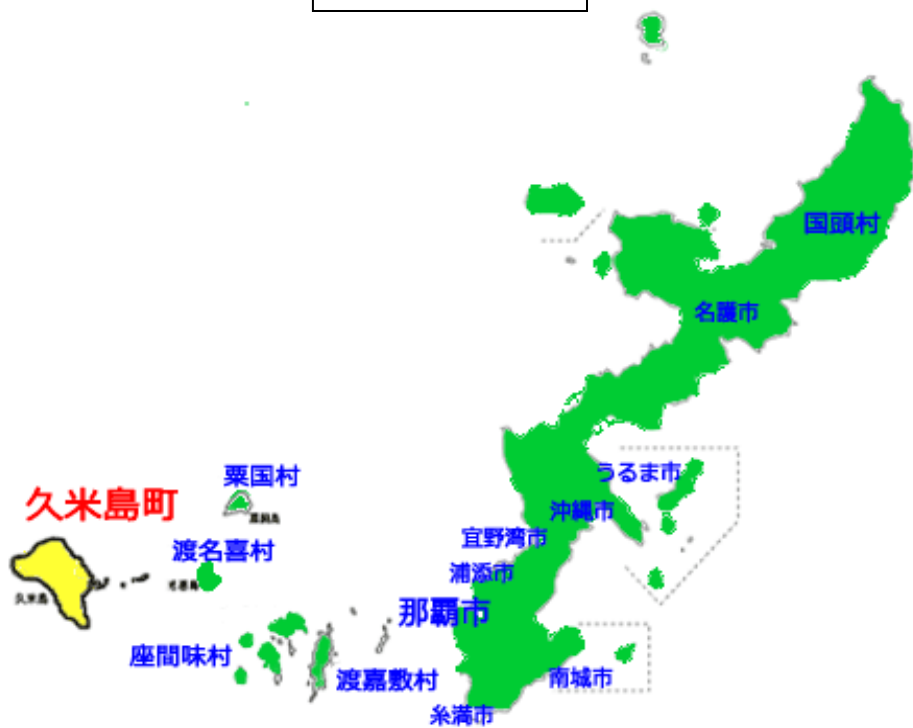
久米島の新規産業となる海洋深層水関連の製造施設等が、新設され若者の雇用効果等も確立されつつある。

特産品として泡盛・久米島紬・味噌・黒糖・車エビ・モズク・海ブドウ、あるいは海洋深層水を利用した飲料水や化粧品等が好評を得、すべて久米島の歴史と自然の素材を生かした産物がこの島を支えている。

平成 16 年 6 月に、海洋深層水を活用した温浴施設として「バーデハウス久米島」が開設され、来島者と地元住民との交流の場で健康に関心のある様々な年齢層を対象とした長期滞在型保養、観光の推進が期待されている。また、平成 25 年 4 月には、海洋深層水を利用した世界初の海洋温度差発電実証プラントで発電が開始され、将来的には島内の産業施設等、島全体の電力供給が期待されている。



久米島位置図



# 久米島町の人口及び世帯数

(令和2年4月現在)

住民登録人口			計	世帯数
性別	男	女		
	4,100	3,598	7,698	3,962

# 久米島町の面積

(令和2年4月現在)

地目	面積 (m <sup>2</sup> )	比率 (%)
宅地	2,064,723	3.24
一般田・畑	22,374,746	35.15
山林・原野	26,110,891	41.02
牧場	5,550	0.01
池沼	140,592	0.22
その他	12,953,498	20.35
合計	63,650,000	100



# 行政区別人口及び世帯数

(令和2年4月現在)

行政区別	住民基本台帳人口			世帯数
	男	女	計	
仲村渠	60	49	109	55
具志川	56	47	103	68
仲地	119	131	250	110
山里	65	58	123	59
上江洲	37	36	73	36
西銘	146	133	279	127
久間地	19	22	41	19
北原	77	66	143	74
大原	129	102	231	112
鳥島	211	159	370	183
仲泊	561	495	1,056	520
大田	138	130	268	129
兼城	113	98	211	128
嘉手苅	221	173	394	220
宇江城	111	85	196	94
比屋定	46	39	85	45
上阿嘉	18	19	37	18
下阿嘉	21	20	41	22
真謝	232	215	447	242
宇根	117	101	218	116
真泊	61	59	120	61
泊	48	34	82	45
西奥武	17	11	28	17
東奥武	4	4	8	1
謝名堂	211	209	420	216
比嘉	349	346	695	319
真我里	113	112	225	134
銭田	69	50	119	63
島尻	67	47	114	61
山城	70	53	123	57
儀間	356	322	678	371
宇江城山田原	56	0	56	56
イーフ	182	173	355	184
合計	4,100	3,598	7,698	3,962

## 久米島町消防本部の経過及び沿革

昭和54年	9月5日	仲里村長平良盛忠、具志川村長仲村仁明両氏が、消防事務組合設立準備委員会設置の協約書を締結
	9月8日	第1回消防事務組合設立準備委員会
	9月19日	第2回消防事務組合設立準備委員会
	10月8日	消防事務組合政令指定希望申請
	11月6日	第3回消防事務組合設立準備委員会
	12月21日	第4回消防事務組合設立準備委員会
昭和55年	2月1日	1月31日付で県総務部長より、消防庁消防課長からの消防本部・署義務設置町村の政令指定(内定)通知
	2月8日	第5回消防事務組合設立準備委員会
	2月8日	仲里村・具志川村両村議会において久米島消防組合の設置について久米島消防組合規約を議決する
	2月13日	久米島消防組合設立許可申請県知事へ提出
	3月24日	3月19日付け久米島消防組合設立許可指令(設立年月日 昭和55年4月1日)
	4月1日	久米島消防組合設立(消防吏員21名) 消防本部・消防署(仲里村字比嘉97-4) 分遣所(具志川村字仲泊699) 消防長に川端信一氏仲里村役場より就任 次長に内間邦夫氏具志川村役場より就任
	4月12日	久米島消防組合初議会 議長及び副議長の選任、管理者及び副管理者の選任、監査委員の選任同意、専決処分(久米島消防組合条例)の承認並びに久米島消防組合一般会計歳入歳出予算の議決 議長 吉浜龍夫、副議長 城間清源、管理者 平良盛忠 副管理者 仲村仁明、監査委員 藤村真忠・平田清吉、各氏が就任
	5月17日	久米島消防組合発足式典
	7月2日	指令車購入
	11月29日	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型1台購入、具志川分遣所に配置
	11月29日	無線移動局1基設置
昭和56年	3月30日	具志川村議会選出の組合議員 吉浜龍夫・仲真良典・盛本昌明各氏 任期満了により退任
	3月31日	具志川村議会選出の組合議員 吉浜龍夫・仲真良典・盛本昌明各氏就任
	4月1日	消防職員4名採用(職員数25名)
	6月11日	組合議員議長に吉浜龍夫氏選出される
	10月15日	小型動力ポンプ積載車1台購入
	10月31日	無線移動局2基設置
	12月25日	日本損害保険協会より救急車1台寄贈、署に配置
昭和57年	4月1日	消防職員3名採用(職員数28名)
	4月1日	空港消防所受託業務開始(職員3名配置) 空港災害用化学消防車1台配置
	6月19日	那覇保健所久米島支所を一部借用し本部・署を移転する (具志川村字嘉手苺662)(分遣所廃止)
	9月27日	仲里村議会選出の組合議員城間清源・高里久三・平田清吉各氏任期満了により退任
	9月27日	議選 監査委員平田清吉氏任期満了により退任
	9月28日	仲里村議会選出の組合議員に佐久川盛有・平田清吉・朝崎勉各氏が就任
	10月2日	議選 監査委員平田清吉氏就任
	12月15日	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型1台購入
昭和58年	2月25日	収入役 宮平政健氏退任
	3月1日	収入役に仲村昌清氏就任
	3月28日	具志川村消火栓5基設置(兼城・鳥島(2)・大田・仲泊)
	3月31日	職員1名退職
	4月1日	出向職員2名仲里村役場・具志川村役場へ復帰、1名仲里村役場より出向する 消防職員1名採用(職員数27名)
	9月7日	日本消防協会より広報車1台寄贈
	12月	仲里村防火水槽2基設置(謝名堂・宇江城)
	12月10日	消防計画審議委員会発足(8名)
昭和59年	4月1日	出向職員2名仲里村役場・具志川村役場へ復帰
	4月1日	消防職員3名採用(職員数28名)
	9月28日	副管理者 仲村仁明氏任期満了により退任
	9月29日	副管理者に野村時雄氏就任
	9月29日	職員2名退職

	1 1 月 1 3 日	次長 内間邦夫氏退任し具志川村役場へ復帰
	1 2 月 1 日	次長に山里昌輝氏具志川村役場より就任
	1 2 月 2 6 日	救急車購入（トヨタⅡB型）
	1 2 月 3 1 日	出向職員1名仲里村役場へ復帰
昭和60年	3 月 3 1 日	具志川村議会選出の組合議員吉浜龍夫・仲真良典・盛本昌明氏任期満了により退任
	4 月 1 日	具志川村議会選出の組合議員に中村昌栄・仲真良典・田端善裕各氏が就任
	4 月 1 日	消防職員2名採用（職員数27名）
	4 月 1 9 日	組合議会議長に中村昌栄氏選出される
	1 2 月 2 7 日	消防計画審議委員選任（任期満了に伴う）
昭和61年	4 月 1 日	消防職員1名採用（職員数28名）
	9 月 2 0 日	管理者 平良盛忠氏任期満了により退任
	9 月 2 7 日	仲里村議会選出の組合議員佐久川盛有・平田清勇・朝崎勉各氏任期満了により退任
	9 月 2 8 日	仲里村議会選出の組合議員に佐久川盛有・平田清勇・与那城清光各氏が就任
	1 0 月 2 2 日	管理者に平良曾清氏就任
	1 1 月	仲里村防火水槽2基設置（山城・比嘉）
	1 2 月 2 7 日	消防計画審議委員選任（仲里村選出議員3名）
昭和62年	1 月 1 4 日	具志川村防火水槽1基設置（仲泊）
	3 月 3 0 日	指令車1台購入
	1 2 月 1 1 日	仲里村防火水槽2基設置（銭田・宇根）
昭和63年	2 月 2 8 日	職員1名退職
	3 月 3 1 日	織見監査委員 藤村真忠氏任期満了により退任
	3 月 3 1 日	仲里村消火栓3基設置（謝名堂）
	4 月 1 日	織見監査委員に喜久里猛氏就任
	6 月 1 8 日	消防庁舎出入口工事着工
	8 月 1 日	消防職員1名採用（職員数28名）
	8 月 2 日	消防庁舎出入口工事竣工
	9 月 6 日	訓練棟建築工事着工
	1 0 月 1 日	消防庁舎新築工事着工
	1 2 月 2 3 日	仲里村防火水槽2基設置（儀間・真我里）
	1 2 月 3 1 日	職員1名退職
平成元年	3 月 4 日	訓練棟建築工事竣工
	3 月 3 1 日	具志川村議会選出の組合議員中村昌栄・仲真良典・田端善裕各氏任期満了により退任
	4 月 1 日	具志川村議会選出の組合議員に島袋完英・仲真良典・新城教一各氏が就任
	4 月 1 日	次長 山里昌輝氏退任し具志川村役場へ復帰
	4 月 1 日	次長に仲宗根朝助氏具志川村役場より就任
	4 月 1 日	消防職員1名採用（職員数28名）
	4 月 2 4 日	組合議会議長に島袋完英氏選出される
	6 月 3 0 日	仲里村消火栓3基設置（真我里・比嘉2基）
	1 1 月 2 4 日	消防庁舎新築工事竣工
平成2年	1 月 2 2 日	久米島消防組合庁舎落成式
	3 月 1 0 日	第1回消防フェア開催
	9 月 2 7 日	仲里村議会選出の組合議員佐久川盛有・平田清勇・与那城清光各氏任期満了により退任
	9 月 2 7 日	議選監査委員 平田清勇氏任期満了により退任
	9 月 2 8 日	仲里村議会選出の組合議員に与那城清光・山城篤三・江洲良徳各氏が就任
	1 0 月 2 日	議選監査委員に山城篤三氏就任
	1 0 月 6 日	幼年消防クラブ結成
	1 1 月 1 9 日	救急車贈呈式（東京）
	1 1 月 3 0 日	日本損害保険協会より小型ポンプ寄贈（2台）
平成3年	2 月 1 8 日	収入役 仲村昌清氏退任
	3 月	具志川村防火水槽2基設置（仲地・嘉手苺）
	3 月 1 8 日	水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）購入
	3 月 2 4 日	初代消防長川端信一氏退任
	3 月 2 5 日	収入役に川端信一氏就任
	4 月 1 日	消防長に幸地良雄氏就任
	6 月 3 0 日	職員1名退職（仲里村役場に採用）
	1 1 月 7 日	幼年消防クラブ結成式

平成4年	3月27日	仲里村防火水槽2基設置（真謝・真我里）
	3月31日	次長 仲宗根朝助氏退任し具志川村役場へ復帰
	4月1日	次長 山城英明氏具志川村役場より就任
	4月1日	消防職員1名採用（職員数28名）
	12月25日	具志川村消火栓1基設置（具志川）
	12月26日	広報車（クラウン セダン スーパーDX 2000cc）購入
平成5年	3月8日	訓練場擁壁工事完成
	3月10日	救助資器材一式購入
	3月10日	救助ボート購入（アキレス）
	3月25日	水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）消防無線（車載）購入
	3月30日	具志川村議会選出の組合議員島袋完英・仲真良典・新城教一各氏が任期満了により退任
	3月31日	具志川村議会選出の組合議員に盛本昌明・大田哲也・田里市郎各氏が就任
平成6年	4月7日	組合議会議長に盛本昌明氏選出される
	9月2日	台風13号久米島を直撃、災害救助法適用される
	2月28日	具志川村防火水槽2基設置（西銘・嘉手苺）
	3月31日	職員2名退職（うち1名具志川村役場へ採用）
	4月1日	消防職員2名採用（職員数28名）
	9月27日	仲里村議会選出の組合議員与那城清光・山城篤三・江洲良徳各氏任期満了により退任
平成7年	9月27日	議選監査委員山城篤三氏任期満了により退任
	9月28日	仲里村議会選出の組合議員に糸数誠三・翁長英夫・山川正員各氏が就任
	10月14日	議選監査委員に翁長英夫氏就任
	3月15日	仲里村防火水槽2基設置（比屋定・真我里）
	3月31日	署非常用発電機設置
	10月13日	久米島消防組合設立15周年記念式典
平成8年	12月18日	具志川村防災避難訓練
	12月27日	救急車（ⅡB型）購入
	2月16日	水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）購入
	3月8日	具志川村防火水槽2基設置（仲泊・大原）
	4月1日	消防職員1名採用（職員数29名）
	4月25日	第9回救急救命士国家試験1名合格
平成9年	7月31日	職員1名退職
	8月1日	消防職員1名採用（職員数29名）
	9月16日	織見監査委員喜久里猛氏任期満了により退任
	9月17日	織見監査委員に中村昌栄氏就任
	9月28日	副管理者 野村時雄氏任期満了により退任
	9月29日	副管理者に内間清六氏就任
平成10年	10月3日	南部消防協議会消防団操法大会（久米島於）
	10月4日	南部消防総合訓練（久米島於）
	3月5日	小型動力ポンプ付水槽車購入（10,000ℓ）
	3月30日	具志川村議会選出の組合議員盛本昌明・大田哲也・田里市郎各氏任期満了により退任
	3月31日	具志川村議会選出の組合議員に田原勇・知念弘・国吉修各氏が就任
	3月31日	次長 山城英明氏退任し具志川村役場へ復帰
平成10年	3月31日	職員1名退職（4月1日付仲里村役場採用）
	4月1日	次長に仲村渠一男氏就任
	4月1日	消防職員2名採用（職員数29名）
	4月15日	組合議会議長に田原勇氏選出される
	4月24日	第11回救急救命士国家試験1名合格（救急救命士2名となる）
	7月18日	久米島空港ジェット化共用開始・東京直行便開設
平成10年	3月17日	具志川村防火水槽2基設置（嘉手苺・仲村渠）
	4月1日	仲村渠一男次長 沖縄県（県消防学校）へ派遣
	4月23日	第13回救急救命士国家試験1名合格（救急救命士3名となる）
	7月31日	収入役川端信一氏退任
	9月20日	管理者平良曾清氏任期満了により退任
	9月27日	仲里村議会選出の組合議員糸数誠三・翁長英夫・山川正員各氏任期満了により退任
平成10年	9月27日	議選監査委員翁長英夫氏任期満了により退任
	9月28日	仲里村議会選出の組合議員に崎村稔・翁長英夫・真栄平勝政各氏が就任
	9月28日	議選監査委員に翁長英夫氏就任
	10月5日	管理者に高里久三氏就任
	12月1日	収入役に宮平信順氏就任

平成11年	4月 1日	消防職員1名採用（職員数30名）	
	4月22日	第15回救急救命士国家試験1名合格（救急救命士4名となる）	
	9月31日	職員1名退職（具志川村役場に採用）	
	10月 1日	消防職員1名採用（職員数30名）	
	12月16日	具志川村総合防災訓練	
平成12年	2月18日	消防長 幸地良雄氏県消防功労者受賞	
	3月20日	救助工作車（Ⅱ型）購入	
	4月20日	公立久米島病院開院による救急業務開始	
	4月21日	第17回救急救命士国家試験1名合格（救急救命士5名となる）	
	7月	九州・沖縄サミット特別警戒	
	9月 1日	沖縄県総合防災訓練（県・久米島周辺離島地域）	
	9月17日	識見監査委員 中村昌栄氏任期満了により退任	
	9月18日	識見監査委員 中村昌栄氏再就任	
	10月20日	島尻地区自主防災組織に小型動力ポンプ付軽自動車を配備	
	平成13年	1月26日	公立久米島病院と業務運用に関する協定を締結
2月 2日		高規格救急車購入	
3月 7日		消防長 幸地良雄氏消防功労者消防庁長官表彰式において功労章受賞	
3月13日		救急救命士制度運用開始	
3月30日		具志川村議会選出の組合議員田原勇・知念弘・国吉修各氏任期満了により退任	
3月31日		消防長 幸地良雄氏退任し仲里村役場へ復帰（同日定年退職）	
3月31日		具志川村議会選出の組合議員に大田哲也・知念弘・與那嶺孝成各氏が就任	
4月 1日		消防長に幸地猛氏就任（仲里村役場より）	
4月 1日		仲村渠一男次長復帰（県消防学校より）	
4月 1日		新垣健消防士長 沖縄県（県消防学校）へ派遣	
4月10日		第19回救急救命士国家試験1名合格（救急救命士6名となる）	
4月24日		組合議会議長に大田哲也氏選出される	
10月 5日		両村合併協定調印式	
11月 1日		第20回救急救命士国家試験1名合格（救急救命士7名となる）	
平成14年		2月 5日	小型動力ポンプ付軽消防車贈呈式（比屋定地区自主防災組織）
		3月11日	比屋定地区自主防災組織結成式
		3月31日	久米島消防組合閉庁式典（久米島消防組合閉庁）
	4月 1日	構成村（仲里村・具志川村）が地方自治法第7条に規定する市町村の廃置分合が行われたため、久米島町消防本部に名称変更	
	7月24日	全国消防長会総会に於いて前消防長幸地良雄氏功労賞受賞	
	7月27日	久米島町女性消防クラブ結成総会（結成式）	
	9月 1日	久米島町防災訓練（避難訓練）	
	10月17日	久米島町防災訓練（災害対策訓練）	
	10月30日	久米島町幼年消防クラブ結成式（名称変更により再結成）	
	12月27日	体力錬成室増築(72㎡)	
平成15年	3月20日	体力錬成器具購入(設置)	
	3月25日	防火水槽2基設置（真謝・比嘉）	
	4月 1日	職員1名町長部局へ出向	
	4月 1日	消防職員1名採用（職員数30名）	
	4月18日	第23回救急救命士国家試験1名合格（救急救命士8名となる）	
	8月 9日	耐震性防火水槽2基設置（仲泊）	
	10月23日	第16回全国女性消防操法大会（横浜市） （久米島町女性消防クラブが県代表として出場・敢闘賞受賞）	
	11月 5日	第24回救急救命士国家試験1名合格（救急救命士9名となる）	
平成16年	2月12日	全日本消防人共済会より小型ポンプ積載車両寄贈	
	3月15日	指令車（ランドクルーザー）購入（更新）	
	4月 1日	新垣健消防士長復帰（沖縄県消防学校派遣より）	
	4月 1日	職員1名町長部局へ出向（職員数29名）	
	8月17日	職員1名退職（職員数28名・救急救命士8名となる）	
	8月18日	耐震性防火水槽1基設置（西奥武）	
	9月 2日	久米島町防災訓練（災害対策本部設置訓練）	
	平成17年	4月 1日	久米島町機構改革によりグループ制を導入
4月 1日		消防長幸地猛氏退任・久米島町役場へ復帰	
4月 1日		消防長に山城英明氏就任	
4月 1日		職員1名久米島町役場より出向	
4月19日		第27回救急救命士国家試験1名合格（救急救命士9名となる）	
5月17日		米軍ヘリ緊急着陸消防特別警戒（宇宇江城堂原・20日まで）	
11月 2日		第28回救急救命士国家試験1名合格（救急救命士10名となる）	

平成18年	1月12日	携帯119番通報直接受信に切替
	8月18日	第1回沖縄県救急無線広域化検討会議
	9月3日	久米島町防災訓練
	10月31日	気管挿管病院実習1名(10月31日～12月1日)
平成19年	3月9日	(財)日本消防協会より赤バイ3台交付
	3月28日	沖縄県消防広域化等対策会議
	4月1日	職員1名町長部局へ出向
	4月1日	消防職員1名採用(職員数29名)
	5月21日	沖縄県防災情報システム操作研修会(県庁1名)
	7月4日	久米島町老人会応急手当講習会
	9月5日	沖縄県総合防災訓練(久米島町多目的広場)
平成20年	2月4日	気管挿管病院実習1名(2月4日～4月24日)
	4月1日	職員1名久米島町役場へ復帰
	4月1日	消防職員1名採用(職員数29名)
	5月19日	気管挿管実施認定1名
	9月1日	薬剤投与病院実習1名(9月1日～9月8日)
	9月17日	気管挿管病院実習1名(9月17日～10月22日)
	9月30日	薬剤投与実施認定1名
	12月15日	気管挿管実施認定1名
平成21年	3月28日	水槽付消防ポンプ自動車購入
	3月30日	救助ボート購入(更新)
	4月1日	職員1名久米島町役場へ復帰
	4月1日	消防職員1名採用(職員数29名)
	7月3日	薬剤投与実施認定1名
	8月31日	薬剤投与実施認定1名
	10月16日	気管挿管実施認定1名
平成22年	3月31日	高規格救急車購入
	4月1日	消防長山城英明氏退任・久米島町役場へ復帰
	4月1日	消防長に上里 浩氏就任
	4月1日	消防職員1名採用(職員数29名)
	4月1日	沖縄県広域化等研究協議会事務局へ1名派遣
	5月24日	薬剤投与病院実習1名(5月24日～6月1日)
	6月14日	薬剤投与実施認定1名
平成23年	3月29日	水槽付消防ポンプ自動車購入
	4月1日	消防指令センター準備事務局へ1名派遣
	4月1日	消防職員1名採用(職員29名)
	9月4日	久米島町防災訓練【津波避難訓練】
	9月26日	薬剤投与・気管挿管病院実習1名(9月26日～11月1日)
	11月28日	薬剤投与・気管挿管実習認定1名
平成24年	4月1日	職員1名町長部局へ出向
	4月1日	消防職員1名採用(職員29名)
	4月1日	沖縄県消防通信指令施設運営協議会へ1名派遣
	9月4日	久米島町防災訓練【津波避難訓練】
平成25年	7月8日	職員1名退職(職員数28名)
	9月4日	久米島町防災訓練【津波避難訓練】
平成26年	3月20日	水槽付消防ポンプ自動車購入
	3月31日	第37回救急救命士国家試験1名合格(救急救命士12名となる)
	3月31日	職員1名退職(職員数27名)
	4月1日	消防職員2名採用(職員29名)
	4月1日	救急救命士新採用(救急救命士13名となる)
	6月1日	消防長上里浩氏退任・久米島町役場へ出向
	6月1日	消防長に上江洲 勝志氏就任
	6月2日	救急救命士就業前病院実習1名(6月2日～6月27日)
	8月4日	薬剤投与実施認定1名
	9月4日	久米島町防災訓練【津波避難訓練】
	11月10日	救急救命士気管挿管病院実習(11月10日～12月26日)
	11月17日	救急救命士就業前病院実習1名(11月17日～12月15日)

平成27年	1月19日	薬剤投与実施認定1名
	2月1日	救急救命士処置拡大研修(2月1日～2月5日)
	2月12日	気管挿管実施認定1名
	2月28日	新任救急隊員(救急救命士)研修(2月28日～3月11日)
	4月1日	職員1名町長部局へ出向
	4月1日	沖縄県消防通信指令施設運営協議会へ1名派遣
	7月15日	救急救命士気管挿管病院実習(7月15日～8月21日)
	9月4日	久米島町防災訓練【津波避難訓練】
	9月9日	山城盛功消防司令 沖縄県救急医療功労者知事表彰
	10月7日	気管挿管実施認定1名
平成28年	12月10日	(公益)日本消防協会より防災活動車1台交付
	3月8日	心肺機能停止前の静脈路確保及びブドウ糖投与の実施認定1名
	3月31日	消防長 上江洲 勝志氏退任
	4月1日	消防長に浜元 浩氏就任
	4月1日	消防職員2名採用(職員30名)
	4月1日	救急救命士新採用(救急救命士14名となる)
	5月19日	心肺機能停止前の静脈路確保及びブドウ糖投与の実施認定1名
	8月1日	救急救命士就業前病院実習1名(8月1日～8月31日)
	9月4日	救急救命士気管挿管病院実習1名(9月15日～11月10日)
	9月15日	久米島町防災訓練【津波避難訓練】
平成29年	1月16日	高規格救急自動車配備
	2月17日	心肺機能停止前の静脈路確保及びブドウ糖投与の実施認定2名
	3月31日	第40回救急救命士国家試験1名合格(救急救命士15名となる)
	5月8日	救急救命士就業前病院実習1名(5月8日～6月2日)
	5月19日	心肺機能停止前の静脈路確保及びブドウ糖投与の実施認定1名
	7月6日	救急救命士気管挿管病院実習1名(7月6日～9月7日)
	7月10日	薬剤投与実施認定1名
	8月14日	指導救命士認定1名
	8月14日	心肺機能停止前の静脈路確保及びブドウ糖投与の実施認定2名
	10月30日	気管挿管実施認定1名
平成30年	11月2日	久米島町防災訓練【津波避難訓練】
	1月22日	第4期救急救命士処置拡大研修1名(1月22日～1月26日)
	2月5日	第5期救急救命士処置拡大研修1名(2月5日～2月9日)
	3月31日	第41回救急救命士国家試験1名合格(救急救命士16名となる)
	4月1日	消防職員1名採用(職員31名)
	4月1日	緊急消防援助隊 消火小隊登録
	5月7日	救急救命士就業前病院実習1名(5月7日～6月1日)
	5月15日	指導救命士養成研修1名(ELSTA九州:5月15日～6月22日)
	6月25日	大型水槽車配備
	7月23日	指導救命士認定1名(指導救命士2名となる)
令和元年	7月24日	薬剤投与実施認定1名
	9月4日	久米島町防災訓練【津波避難訓練】
	9月11日	平田 浩消防司令 沖縄県救急医療功労者知事表彰
	11月9日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練(鹿児島県5名派遣:13日まで)
	6月19日	救急救命士気管挿管病院実習(6月20日～8月13日)
	7月8日	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡病院実習1名
	7月22日	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡病院実習1名
	9月18日	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡実施認定2名
	9月18日	気管挿管実施認定1名
	11月5日	久米島町防災訓練【津波避難訓練】
12月9日	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡病院実習1名	

## 久米島町消防本部(署)・消防団機構図

